

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成23年 5月30日

大分県知事 殿

提出者 松尾建設株式会社 大分支店
 住 所 大分県大分市新貝3-20
 氏 名 支店長 大石 裕充
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 097-556-0161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、22年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	佐伯市蒲江浄化センター建設工事作業所 他4件
事業場の所在地	大分県佐伯市蒲江地内 他
事業の種類	0611 一般土木建築工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成18年 4月 1日 ~ 平成23年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり t	全処理委託量	別紙のとおり t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t

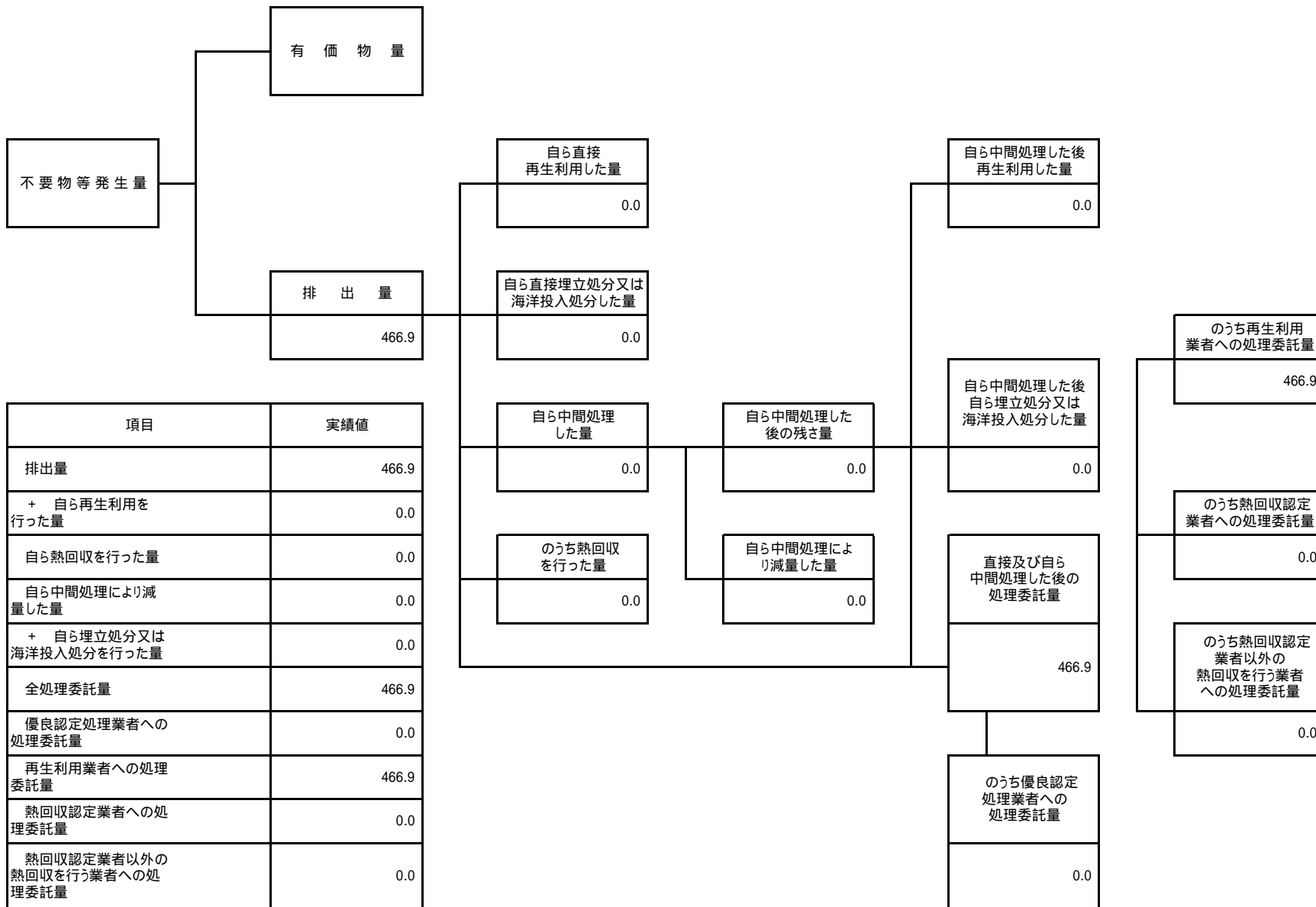
事務処理欄

産業廃棄物の種類別発生・処理状況（平成 22 年度目標） 単位：t / 年

廃棄物の種類 処理状況	コンクリート がら	アスコン がら	その他 がれき類	ガラス・ 陶磁器くず	廃プラ チック類	建設汚泥	紙くず	木くず	金属くず	繊維くず	廃石膏 ボード	混 合 廃棄物	合 計
前年度の 産業廃棄物発生量	128	1,776	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1,906
産業廃棄物発生量	3,238	9	21	8	11	0	8	9	112	0	11	132	3,559
自己直接再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理残さ 量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理後再 生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己中間処理後自 己埋立処分又は海 洋投入量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接委託及び自己処 理後委託処分量	3,238	9	21	8	11	0	8	9	112	0	11	132	3,559

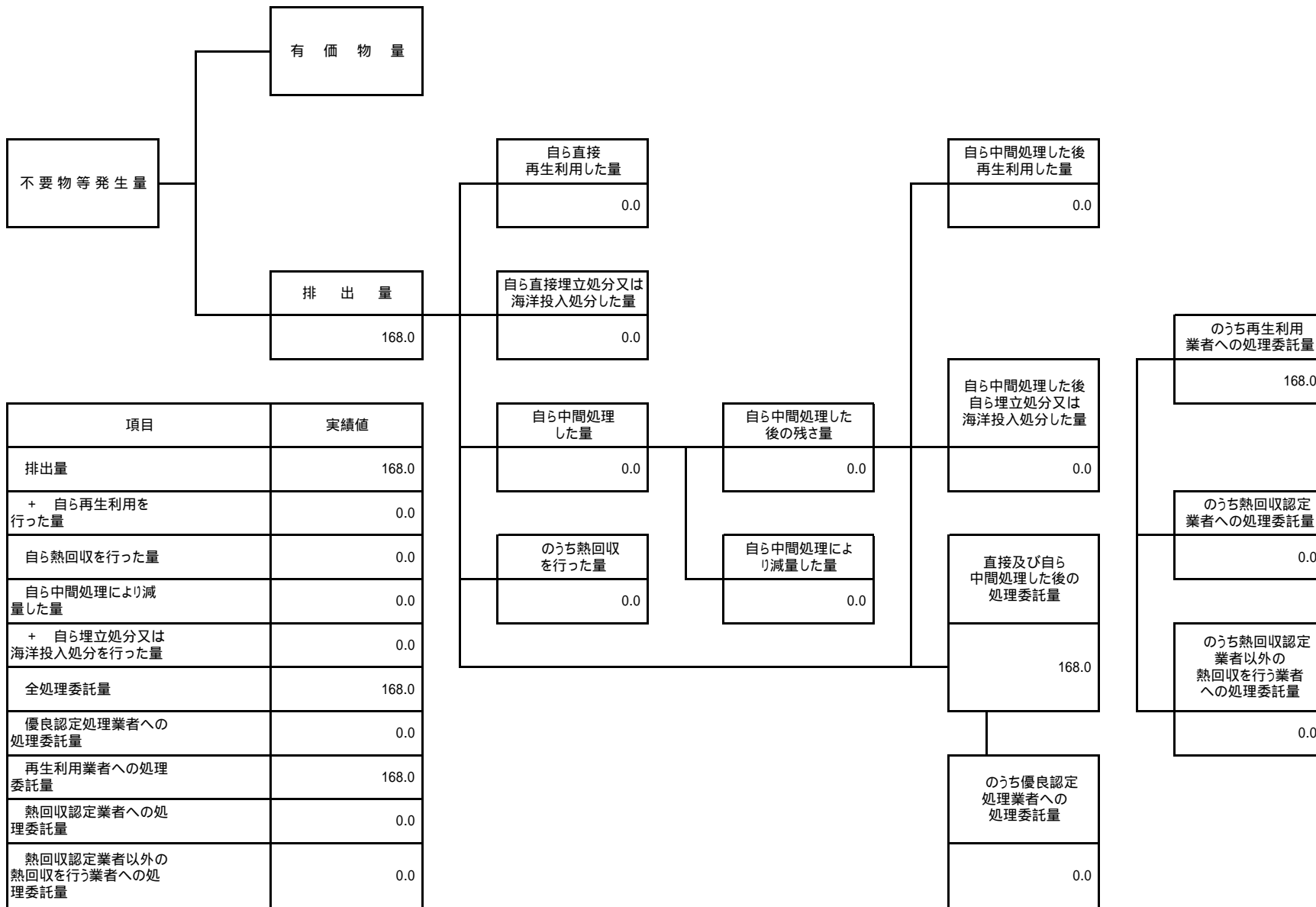
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート塊)



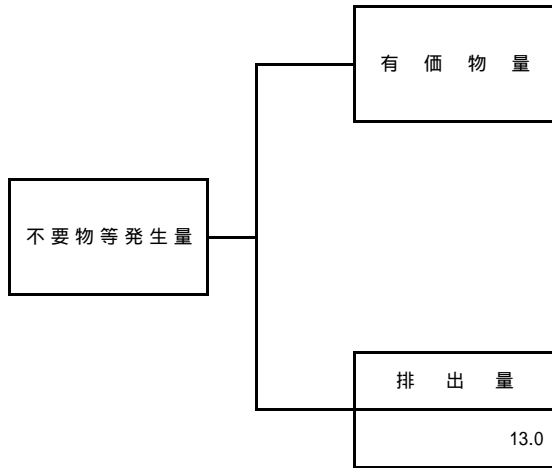
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスファルト・コンクリート塊)

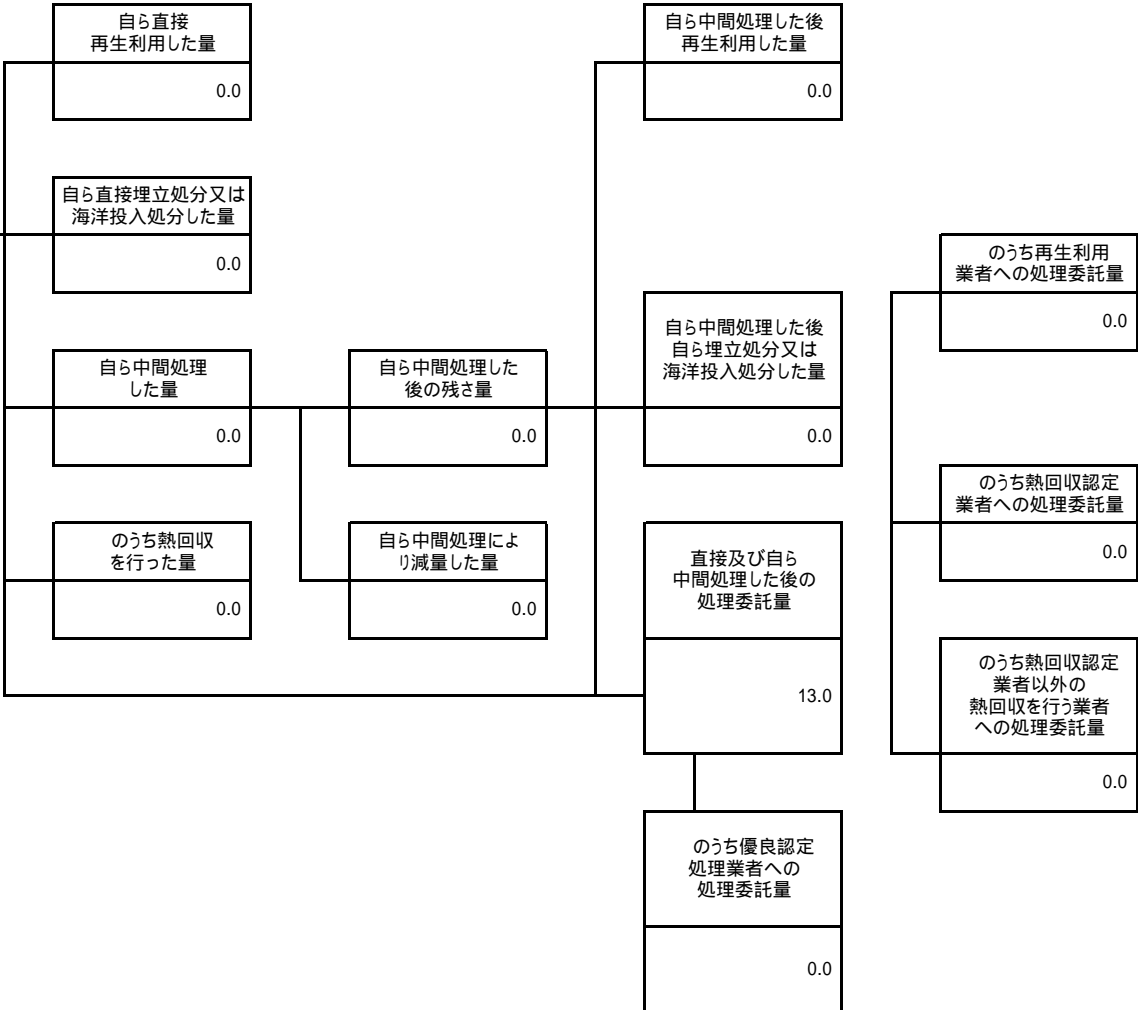


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)

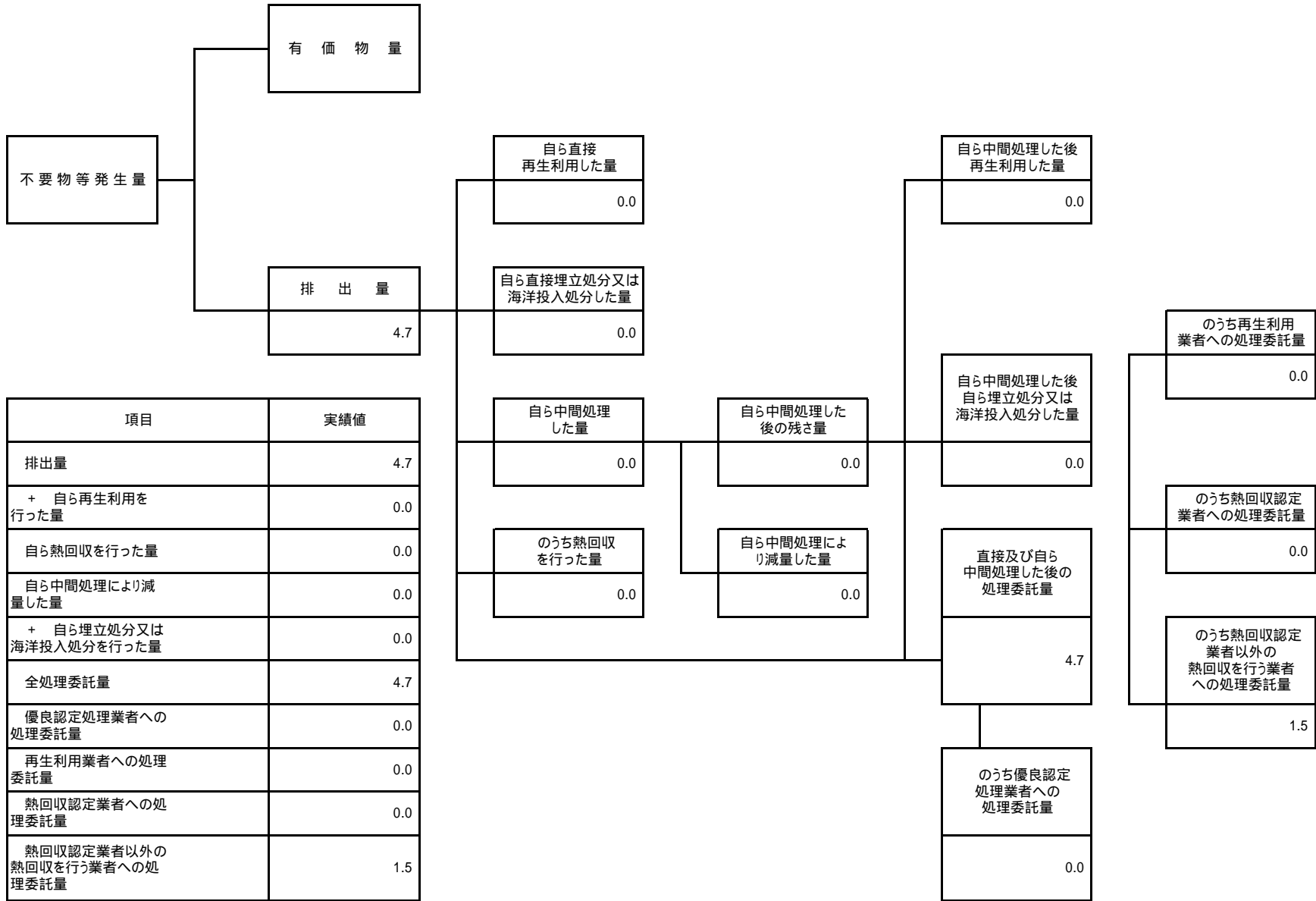


項目	実績値
排出量	13.0
+ 自ら再生利用を行った量	0.0
自ら熱回収を行った量	0.0
自ら中間処理により減量した量	0.0
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
全処理委託量	13.0
優良認定処理業者への処理委託量	0.0
再生利用業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



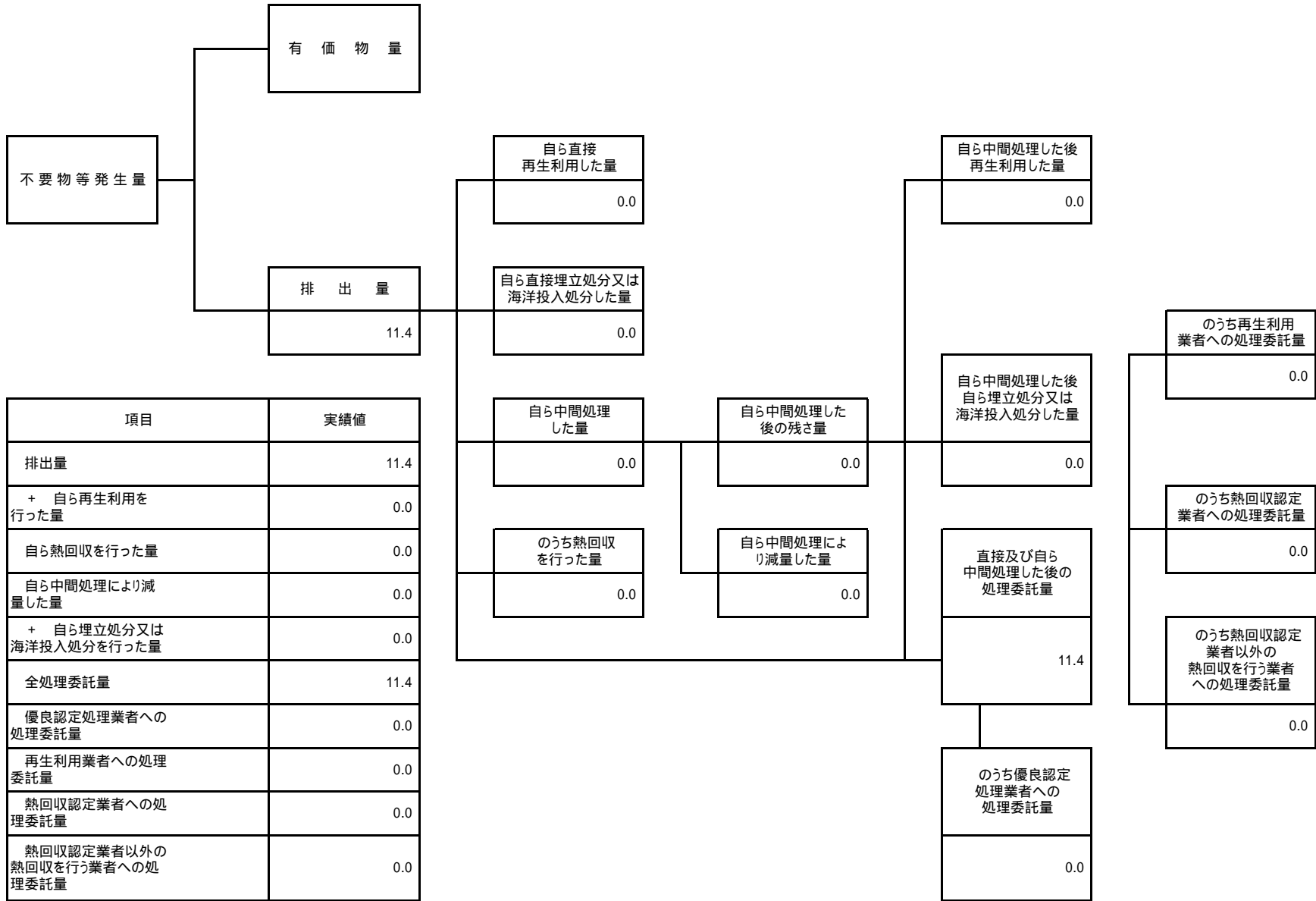
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



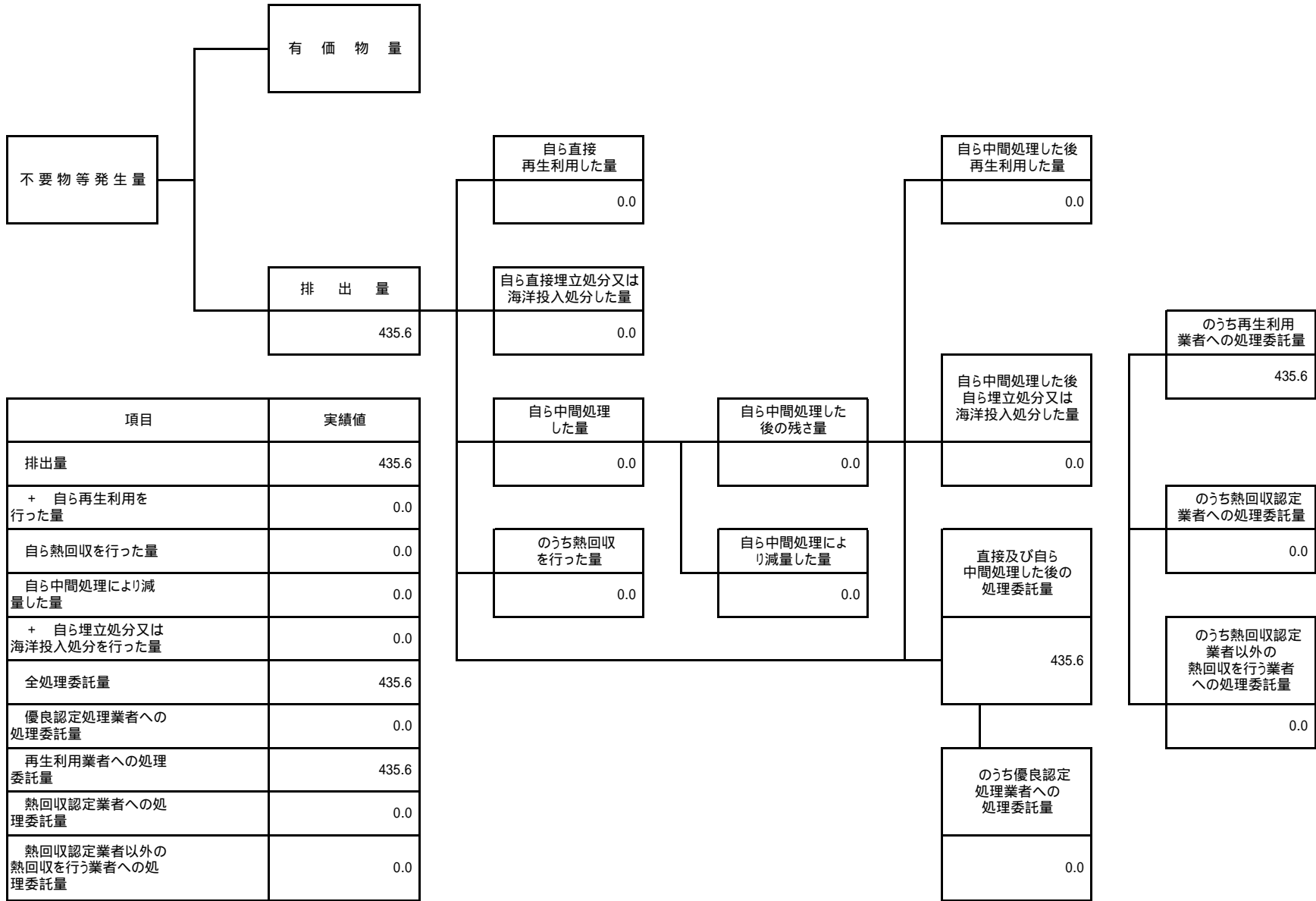
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 安定型混合廃棄物)



計画の実施状況

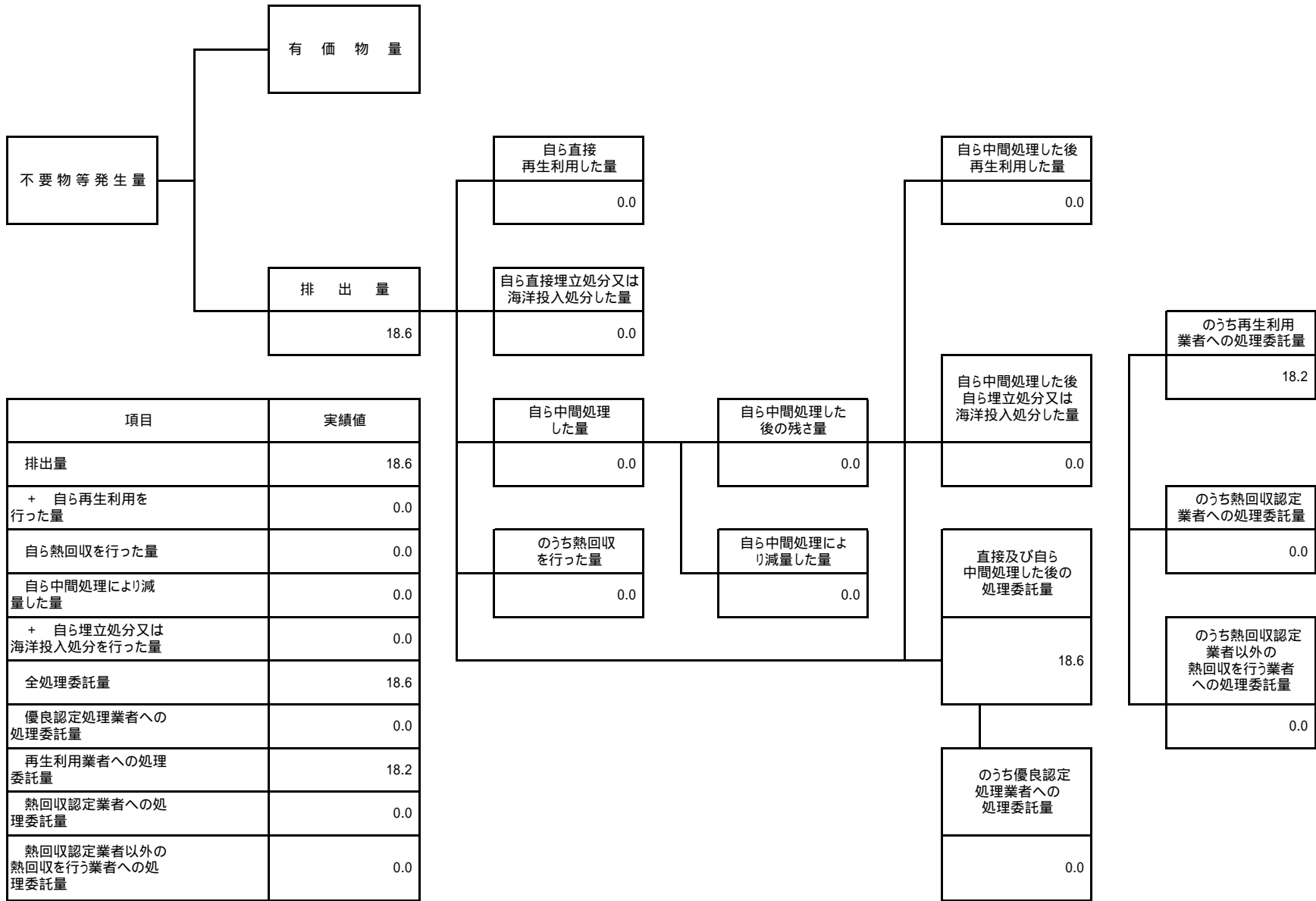
(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)



項目	実績値
排出量	435.6
+ 自ら再生利用を行った量	0.0
自ら熱回収を行った量	0.0
自ら中間処理により減量した量	0.0
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
全処理委託量	435.6
優良認定処理業者への処理委託量	0.0
再生利用業者への処理委託量	435.6
熱回収認定業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

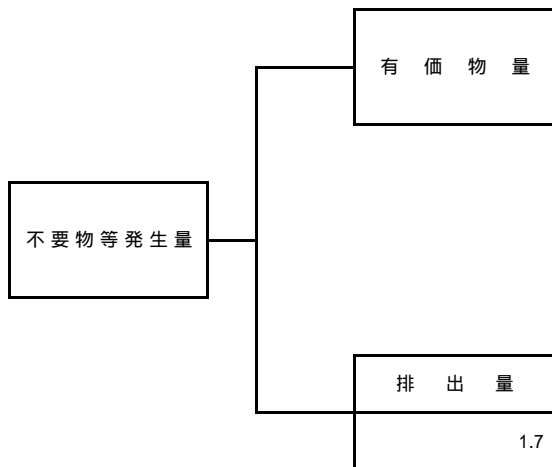
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

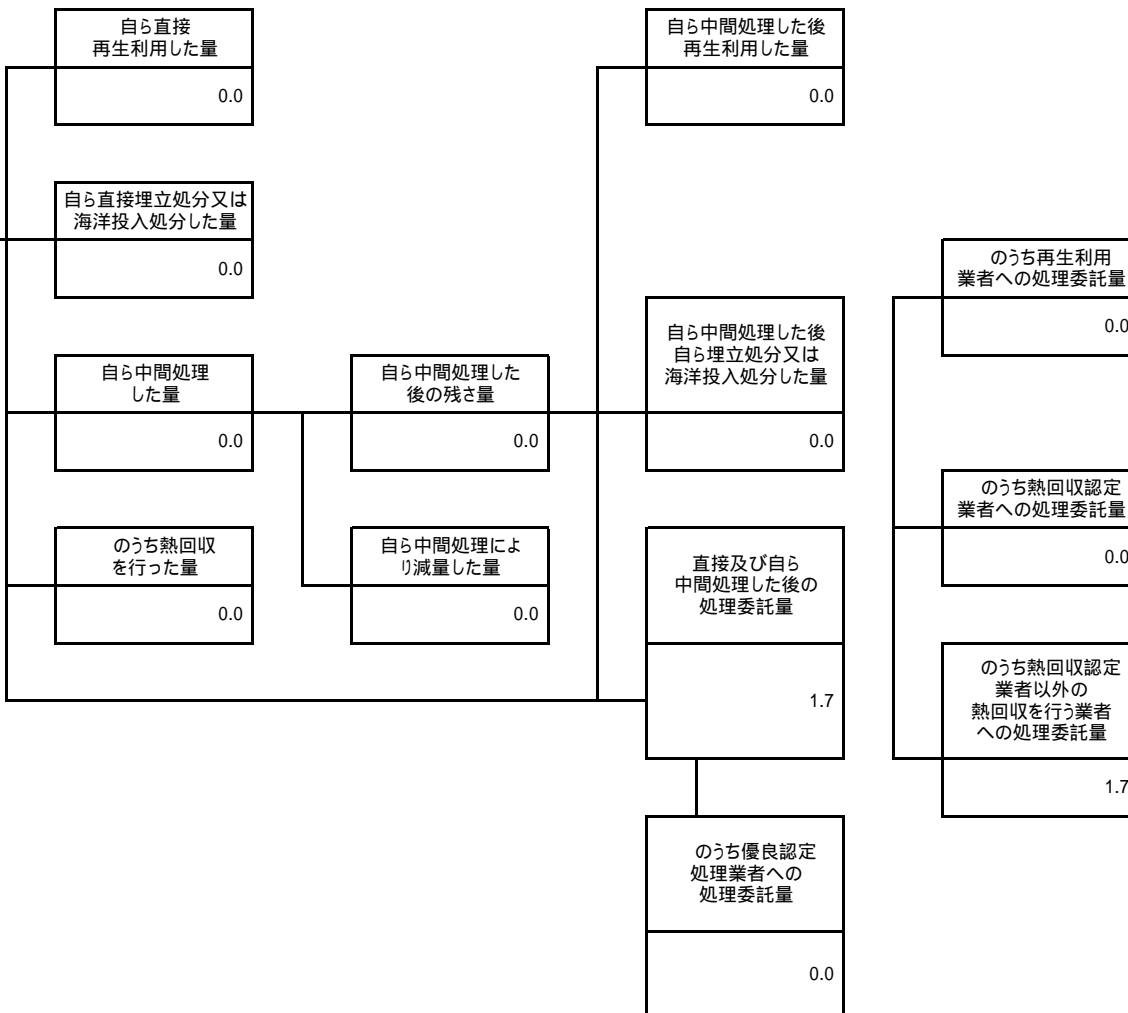


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

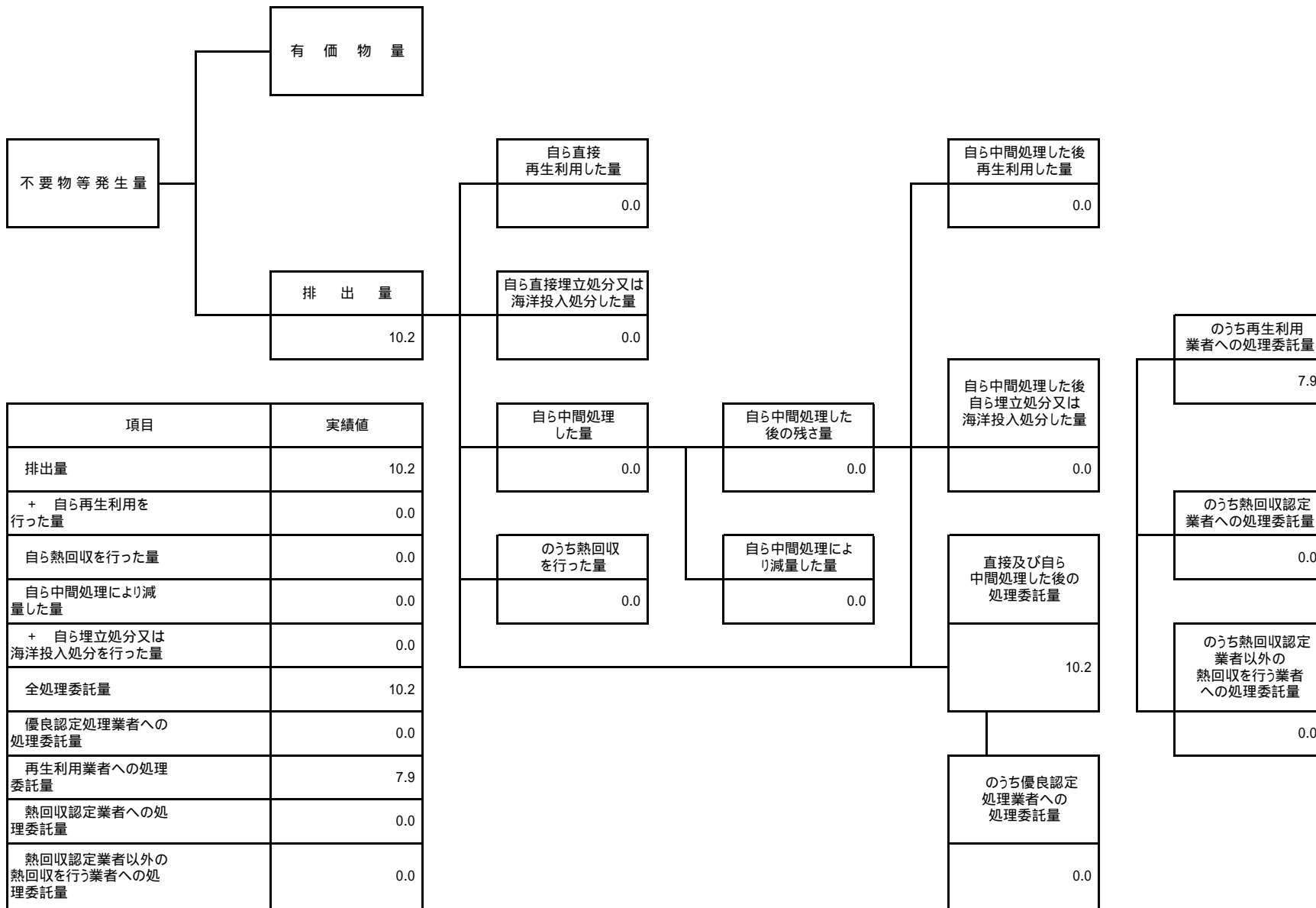


項目	実績値
排出量	1.7
+ 自ら再生利用を行った量	0.0
自ら熱回収を行った量	0.0
自ら中間処理により減量した量	0.0
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
全処理委託量	1.7
優良認定処理業者への処理委託量	0.0
再生利用業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.7



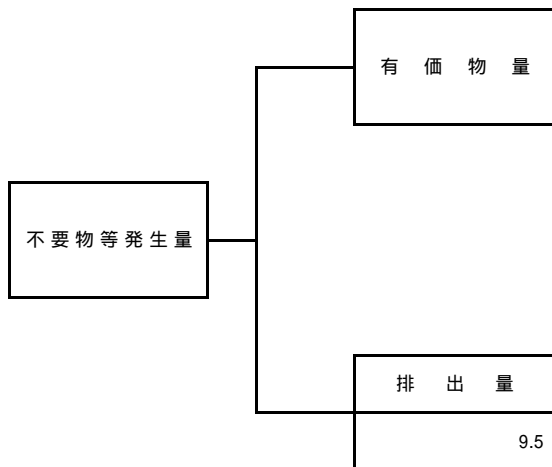
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

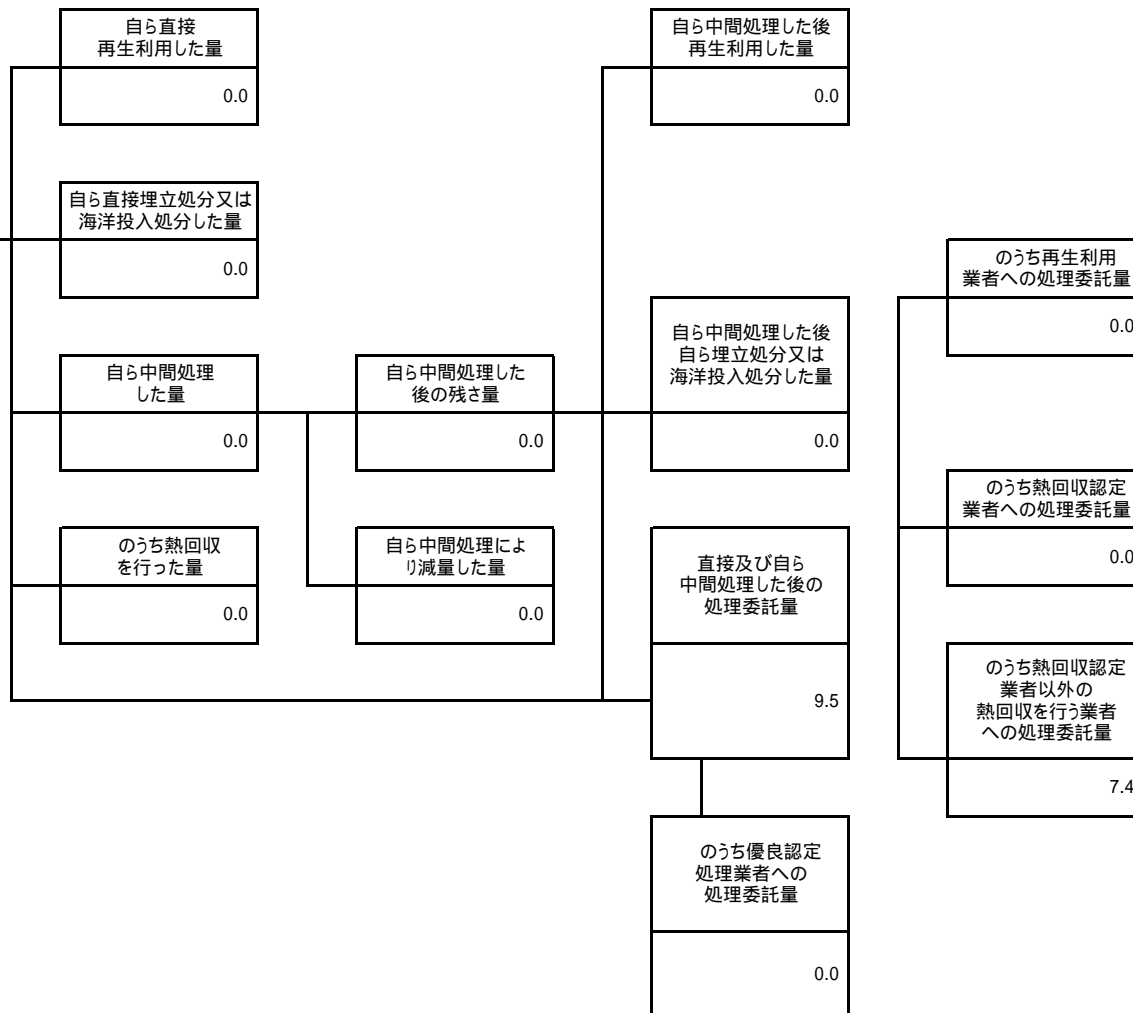


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 管理型混合廃棄物)



項目	実績値
排出量	9.5
+ 自ら再生利用を行った量	0.0
自ら熱回収を行った量	0.0
自ら中間処理により減量した量	0.0
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
全処理委託量	9.5
優良認定処理業者への処理委託量	0.0
再生利用業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者への処理委託量	0.0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	7.4



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、～の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) 欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) 欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) 欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) 欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) 欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) 欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) 欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) 欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) 欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) 欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 欄は記入しないこと。